

ゆた 豊かに水が流れる下流

下流のようす

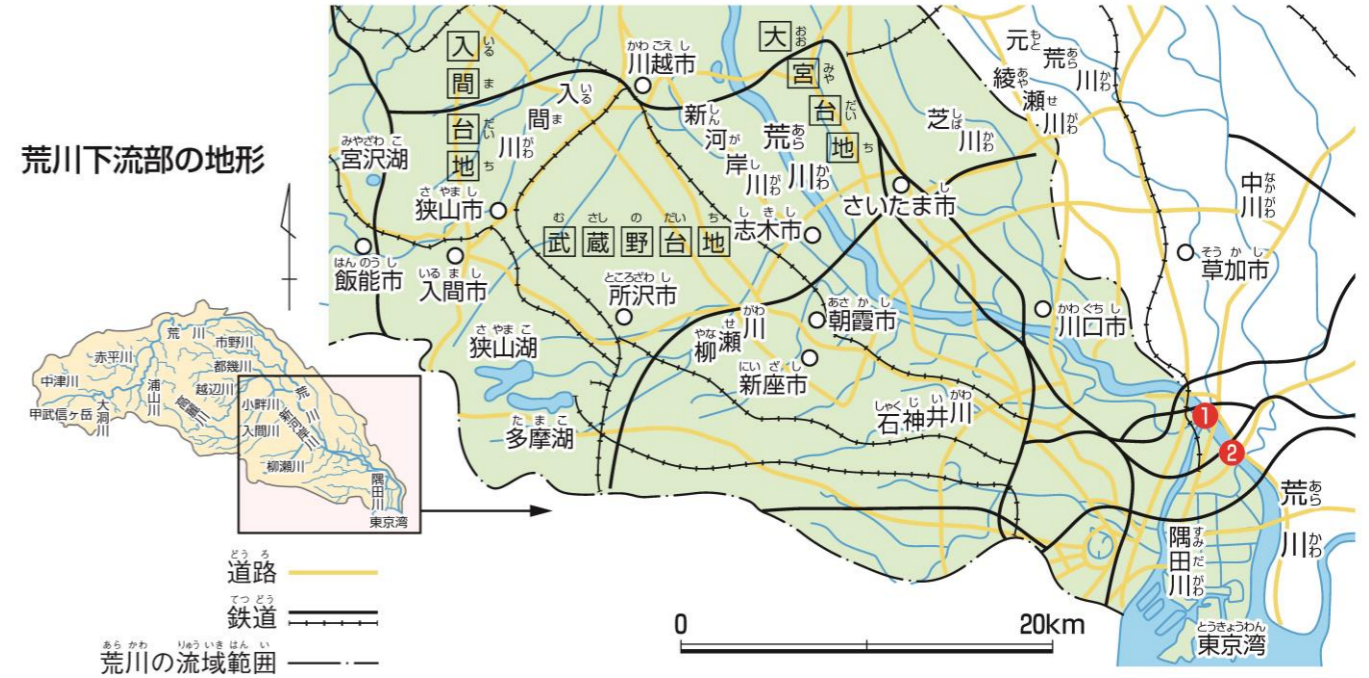
下流部は、中流部よりもかたむきが大変にゆるやかで、流れもおそく、中流部から運んできた土や砂をつもらせ平野をつくります。

また、下流部では、支川の水や雨水が加わるため、川の水が多くなり、川の流路が固定されています。

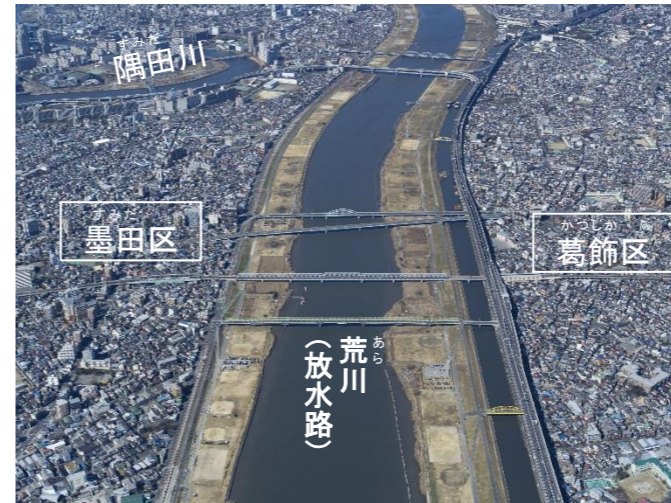


下流部の断面図

河道の高さは、人の住んでいる地面とそれほど差がなく、雨が降り水の量が増えると、川の水面が地面より高くなります。そこで、大きな堤防がつくられ、地域を守っています。

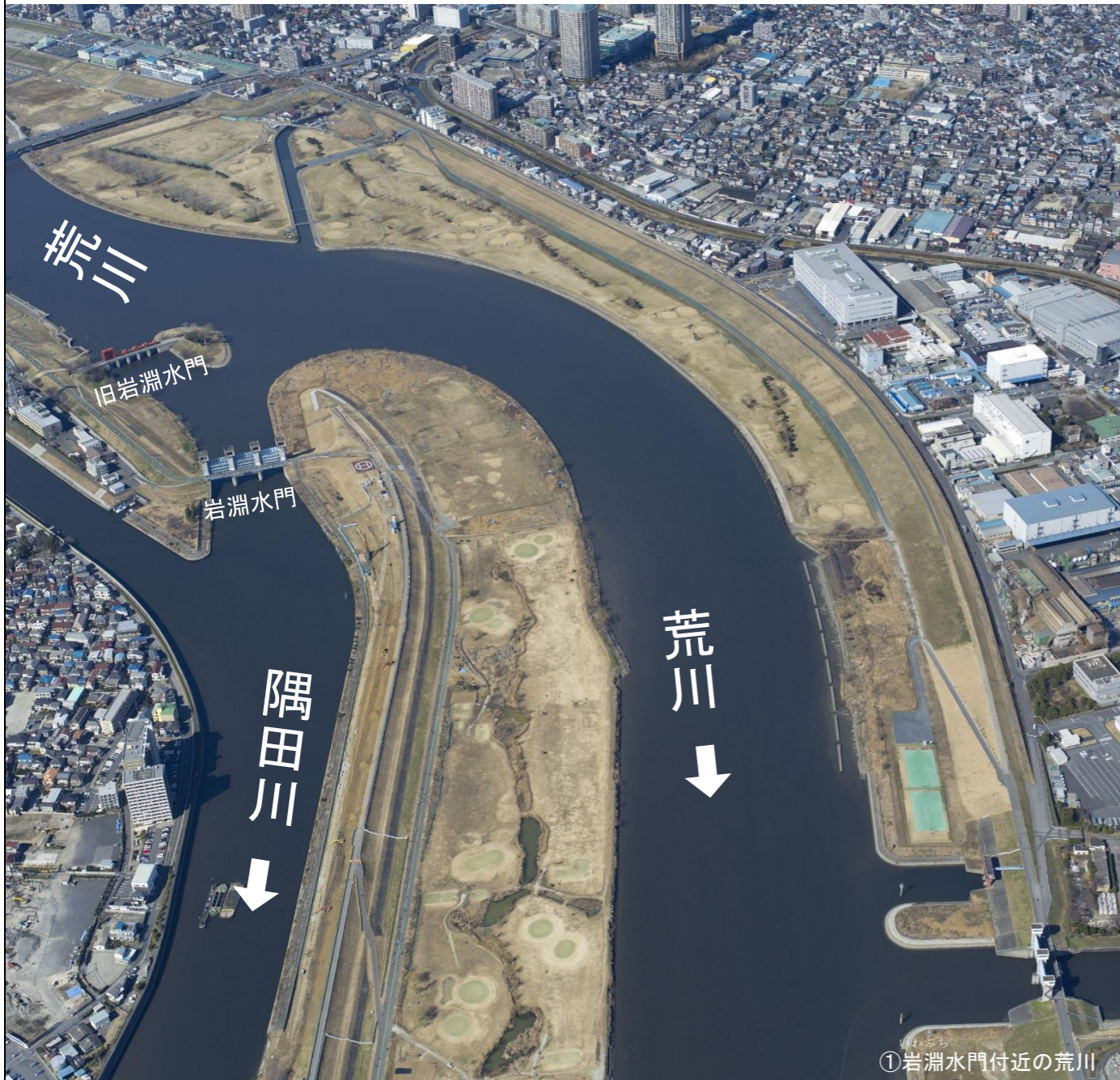


②荒川放水路・左側で曲がりくねる川は隅田川(むかしの荒川)



下流では、堤防のすぐそばまで家があるんだ。

人間がつくった河口部
むかし、荒川の河口部(いまの隅田川)は細く、洪水を流しきれないので、太い放水路とよばれる川が新しくほられました。



①岩淵水門付近の荒川

川の豆知識 場所によってちがう河川敷のたい積物

上流	中流	下流
上流の石は大きく、ごつごつしています。	中流では、カドがとれた丸まったものが多くなっています。	下流では、じゃりや砂に近いものばかりになっています。